



夕刊
日九十月八
發行所 伊藤隆次
編輯 小名濱町吉港
日刊 日曜日 日曜日 日曜日
一冊二錢 一月三錢
廣告料 一行 五十錢

クスリ
資生堂
小名濱町
電一四七

職工惨死
さのふ錦人絹工場で
君三は十八日午前十一時
頃晒工場作業中撒布機の
ベルトに巻込まれ五体粉微
勿來町字大高小松重郎方同塵となつて惨死した

日本水素對中町部落地 土地交換問題圓滿手打

西側に立派な産業道路が出来

暫く行儀となつてゐた日たが昨十八日中町區長岡山相夫人の伯母に當る内郷村
本水素工業西側、中町部落重喜氏と會社側杉原技師長 綴秋山渡邊ユキさん(女)は
地との間に三間幅の産土が工場に於て會見し意見 舊盆に花の葉を賣つた金五
業道路開鑿に關し會社側との一致を見、無條件で圓滿 圓を國防費に獻金
しては一直線の立派な道路なる手打を見るに至つた會
を拓くべく、それは中町部落に於ては豫て計畫中
部落所有地と會社所有地とが三間幅一直線の産業道路
出入があり、立派な道路をに直接着手する筈で、完成
作には會社對中町部落の土は西部農家の爲めに便
地との土地交換が必要とさる處、大なるものがある
れ、その交渉が種々なる故
障の爲め延々となつて居つ

盆前の大漁に刺戟され

半数以上出漁した揚繰船

昨今は潮流の關係で不漁

舊盆前鹽釜港を中心として漁を續けてゐるが鮮魚は盛
出漁した揚繰船は良い船で 盆を中心として襲来し日和
一万五千個位の漁獲を擧げの定り次第大漁を豫想され
て居り、爲めに鮮魚來るに間髪を入れざる漁業者昨今
刺戟された小名濱漁業者はの活動振は後述の如き
遂に出漁準備に狂奔し既に
半数以上の出漁を見たが本
月末迄には殆ど出漁でな
いかと見られてゐる昨今は
潮流の關係思はしからず不
故大越中佐の令妹で板垣陸

大越中佐令妹 五圓獻金

長期職に備へて代用品の多し皮のみを剥ぎ取つて持歸
角の本研究に餘念のない水り皮革の製造に着手すべく
試五十嵐場長は、從來、船準備中であるが較皮の用途
腹を充す事を怖れ何れも放加工如何では頗る多く原
擲して顧みなかつた較に對料も豊富であるだけに大き

勤記從軍記章證 傳達

本市では十九日左記七名に
對し勤記、從軍記章證の傳
達式を舉行する
北白銀町久野銀三、鯉岡
松崎忠一上平達金成武義
松平鈴木重造、材木町宇
島好、鎌山町大友正良、
南町小林孝悦

近づく秋刀魚漁期に 水試で代用品試験

網は網糸、浮網は繩はコンクリート

本縣水産試験場にては近き使用する事になつたが、こ
秋刀魚漁期を前にして國の試みに成功すれば遠洋漁
策に對應し從來の漁具を代業者の負擔は軽減され國策
用品に換ふべく鋭意準備をにも合致することになり漁
すゝめてゐる、即ち網糸を業界に一新時代を劃するも
網糸に麻浮網を繩製に鉛ののとして業者間に注視の
オモリをコンクリート製に 的となつてゐる
代へて本期の秋刀魚漁場に

鯨皮革製造も試む

五十嵐場長の腹案

居人昭和人絹職工宗像四郎
君三は十八日午前十一時
頃晒工場作業中撒布機の
ベルトに巻込まれ五体粉微
勿來町字大高小松重郎方同塵となつて惨死した

注目される淺海増殖

今年の事業費一萬五百圓

本縣水産試験場にては昨年奇怪な振舞に及ばんとした
より淺海増殖に手を染め十がヌキさんに抵抗され傷を
二年度には七千圓の事業費負はせられたので平署に檢舉さ
を得て着手し膝下權要の確れた

防寒毛布献納

平市材木町長谷川熊次郎さ
んは十九日防寒毛布一枚を
の成果を収むべく沿岸漁業
のフカメ、岩ノリ、ウニ、
アツビ、ホッキ、等の移殖
を爲すと共に荒廢せる漁場
の復舊に萬全を期すことこ
なつた

小名濱上水道

大黒町帝國ニユーヒーム
鋼管株式會社は従業員六十
名を募集することに成り十
九日平市職業紹介所に斡旋
方を依頼して来た自筆履歴
書一通を添へ來る二十七日
迄に申込みれたら、年令
十七歳から三十歳迄尋常程
度日給八十錢乃至二圓、外
に賞與あり、二十七日午前
十時から平第一校で詮衡を
行ふ

女中に暴行

江名の漁夫檢舉
江名町南町八〇漁夫畔田芳
雄(三)は十七日夜十一時頃
同町飲食店ナブト屋(高
橋治方)にて一杯ひっかけ
た後同家女中佐藤マユさん
は來月十三日竣工式を舉行
するもので市では二十二日
退ひ歸りを漁業水産組合會
事會を招き修築舉行に關
し協議する

暑中御伺ひ

小田 吉 治

縣會議員 蓮 沼 龍 輔
平市會副議長

平市會議員 鈴木彌太郎

堀江工業株式會社
事務取締役 鈴木 唯 治

大日本電力平營業所

平 庶 民 金 庫

平運輸株式會社

平 製 作 所
西 山 惠 一

平電力株式會社

石城郡町村長會



★ 巷の★

この話題は一寸奮闘の嫌はあるが微笑しきユーモラスな場面だつた爲めに失敬する事にした。

去る町の宴會の歸り途、校長、助役、分會長、木田町長、と云ふた國民の氣と心の用意をして座敷に揚げて銘酒よ、嗜しよ、と大聲持は肩の間に刻まれておびた。現下の青年層は俺の番振舞をした何れも飲んだかはどうしたのか、選に入るものは當籤でも引當たかから皮肉も出る、御はめの言男性的緊張の姿である、戦葉も出る、無論新婚の祝詞争に馴れた國民、自信に満ちたも述べられる然るに判任官たる國民何と強力き限でなほ他家家政婦であるといをいか、又就後を一手に引受ける、適當な嫁があつたらけた、と言はんばかりの國是非欲しいなど新妻の前婦會の人々も少しの緩みも信條は家政婦と主人が言ひば言見せず御國の爲めにも信條は家政婦と主人が言ひば言とし従來家庭人として他をふ程奥様が連發される、流省みるの餘裕なかつた女石〇〇判任官殿も兎をぬひ人群も少しの倦怠も見せず、たかどうかは開洩したが、何れの會合にも國婦會員の新婚早々で一寸休載の悪ひ委なきはないと云ふ就後は思をしてゐる處に描も描つのは女性の力の大きなを自茶目ろうと來訪されたのだ覺して女性の奉仕を益々光から強氣な判任官でも一寸輝あらしめてゐる、近來町面喰つた事であらう

小名濱町古港
 兎物雜貨 文屋
 百貨店 電話一三九
 文屋自慢の 御みやげ品經銷辛



銘酒「清世界」吟醸
 店本屋水清吉
 小名濱町中島通
 電話六番

各種價百パーセントの
 各種罐詰も販賣致します

日曹合成硫酸 販賣
 日曹曹選灰 販賣
 日曹自動三輪車
 其他化學藥品類

魚糞製造 日本曹達株式會社
 江名工場

宅扱と小口扱貨物は
 磐城海岸軌道線指定

小名濱運送株式會社
 小名濱本社電話二六番
 泉驛出張所電話十五番
 江名濱出張所電話二六番

性病科 午前宅診
 産科 午後往診
 婦人科 入院隨意
 門專

井坂醫院
 平市山町
 (電話五五九)

夏の眞
 小瀧は招く
 一日の清遊には……
 どうぞ小瀧鑛泉へ！
 鐵道指定旅館
 割烹 小瀧鑛泉
 電話小名濱一〇三

銘酒の玉の井
 長瀬彰義醸造元
 玉川村林城

耳鼻咽喉科専門
 レントゲン科
 高柳醫院
 醫學博士 高柳博明
 平市驛前(電話三三六)

皆様おなじみの
 御料理
 御仕出し
 中島電話四十七番

樂

大正火災保險株式會社 代理店
 磐城水産工業株式會社
 小名濱町築港内
 電話一四四番

口腔外科 齒科一般
 森合齒科
 院長 森合芳男
 電話植田七十一番

齒科一般
 佐々木齒科醫院
 日本齒科醫學士
 佐々木三郎
 泉村小學校前 電話一番

爽快なる氣分で……
 楚々たるサーピスで、
 是非一杯……
 カフェー末廣へ
 小名濱下横町